中2 歴史 近世 一問一答（20問）　版C

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) スペインの援助を受けて西に航海し、その船隊が世界一周をなしとげた人物はだれか

(2) 織田信長が安土の城下町などで、市の税を免除し、座の特権をなくして自由な商工業を認めた政策を何というか

(3) 16世紀後半の天下統一のころの、大名や大商人の力を反映した、豪華で力強い文化を何というか

(4) 1549年に鹿児島に来て、日本にキリスト教を伝えたスペイン出身の宣教師はだれか

(5) 14世紀にイタリアから始まった、古代ギリシャ・ローマの文化を学び直し、人間らしさを表そうとした動きを何というか

(6) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来し、妻子を江戸に住まわせる制度を何というか

(7) 徳川家康が征夷大将軍となり、江戸幕府を開いたのは西暦何年か

(8) 江戸時代に、朝鮮との外交や貿易の仲立ちをした藩を何というか

(9) 江戸幕府が、キリスト教徒を見つけるために、キリストやマリアの像を踏ませたことを何というか

(10) 江戸時代の初め、幕府から渡航を許す朱印状を与えられた船が、東南アジアなどで行った貿易を何というか

(11) 19世紀半ばに天保の改革を行い、商人の同業者組合を解散させた老中はだれか

(12) 働き手を作業場に集めて、分業で製品をつくる生産のしかたを何というか

(13) 18世紀後半に老中となり、商工業者に株仲間をつくることをすすめ、営業税を取った人物はだれか

(14) 江戸時代に、米の値段が上がって生活に苦しんだ都市の人々が、米を買い占めた商人の家などをおそったことを何というか

(15) 享保の改革を行い、目安箱を設けた江戸幕府の8代将軍はだれか

(16) 江戸時代に、町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか

(17) 『富嶽三十六景』をえがいた浮世絵師はだれか

(18) 杉田玄白や前野良沢らが、オランダ語の解剖書をほん訳して出版した本を何というか

(19) 17世紀末から18世紀初めに、京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を何というか

(20) 仏教や儒教が伝わる前の、日本古来の考え方を明らかにしようとする学問を何というか